

わが国の学術情報の 効果的・効率的な流通基盤の構築に向けて ～今後の方針～

平成20年11月10日（東京）／平成20年12月5日（大阪）
独立行政法人科学技術振興機構
大学共同利用機関法人情報・システム研究機構国立情報学研究所

国立情報学研究所（NII）と科学技術振興機構（JST）の学術雑誌電子化関連事業の連携・協力についての合同説明会

J-STAGE／Journal@rchiveとNII-ELSの 重複整理について（7月15日締結覚書）

1. NIIは、J-STAGEに搭載している、あるいは搭載することになった学協会誌についてはNII-ELSでの重複した電子化は行わない。
2. J-STAGE/Journal@rchiveに搭載されない（搭載が困難な）学術情報については、NIIにてその流通と提供に努める。
3. NII-ELSIにて電子化している学協会誌等については、JSTはJournal@rchiveでのコンテンツ作成を行わない。但し、学協会の強い要望がある場合はこの限りでない。
4. NII及びJSTは、論文本文がNII-ELSまたはJ-STAGE/Journal@rchiveのいずれに搭載されていても、利用者の利便性を損なわず閲覧・検索できるように努める。
5. NIIとJSTは、共同して学協会への説明会を開催する。

NII (NII-ELS) の基本スタンス

重複した電子化を行わないことを除いて
NII-ELSの方針に変更はありません。

- ◆ 大学をはじめとする学術コミュニティが必要とする情報を容易に入手できる基盤を整備すること。これが、「大学共同利用機関」としてのNIIの使命である。
- ◆ そのために、研究会報告などの通常では流通・入手しにくい資料類も含め、学術コミュニティのニーズが高い資料を広く電子化・発信しようとするのがNII-ELSである。適宜的な電子化にも積極的に取り組んでいる。
- ◆ なるべく多くの資料を経済的に電子化するため、冊子体からのスキャンによる電子化を行っている。
- ◆ 上記を具体的に進めるため、学会・大学・NIIの「三位一体」の共生モデルという枠組みの中で、大学等の利用者から収入を得て、その一部を著作権使用料として学協会に還元するという活動を行ってきた。
- ◆ NII-ELSにより電子化されたコンテンツは、NIIが責任を持って保存・公開する。

▶ 3

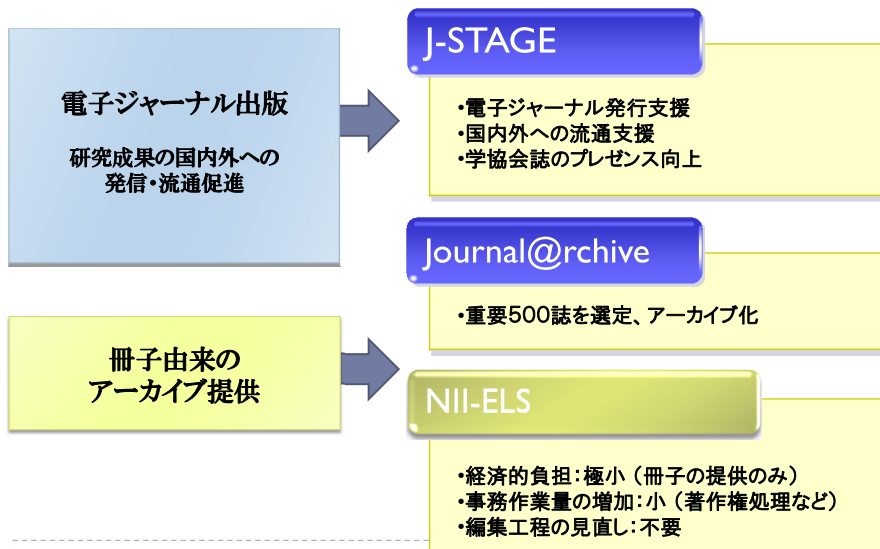
JST (J-STAGE) の基本スタンス

重複した電子化を行わないことにもない
登載対象分野等を拡張

- ◆ 日本の科学技術研究を国際的なレベルに保ち発展させていくために、優れた研究開発成果をいち早く世界に向けて発信していく。そのために、学協会が発行している学会誌、論文誌の発行を電子化し、インターネット上で公開する。
- ◆ 学協会の情報発信機能を支援するため、電子ジャーナル出版に必要なプラットフォームを提供する。
- ◆ 学協会はJ-STAGEを利用して、学会誌、論文誌電子データの作成・登載を行う。電子化した論文はこのシステムにより、世界中どこからでもアクセス可能となる。
- ◆ 科学技術分野のみならず人文科学・社会科学分野も登載していく。
- ◆ 登載されたコンテンツの著作権は、学協会に帰属する。

▶ 4

プラットフォームの考え方



進め方1. 新規に電子化を検討している学会

- JSTあるいはNIIへご相談ください。
- JSTとNIIは適宜連絡をとり、適切な進め方をアドバイスします。

進め方2.

両方のサービスで重複して電子化・公開をしている学会

- 合同説明会終了後に、NIIより、学会へご連絡します。
- 学会とNIIとの間で今後の進め方を協議し、必要な文書を取り交わします。
- NII-ELSでの電子化を終了いたします。冊子の送付は停止してください。

スケジュール(目安)

11月	12月	1月	2月	3月	4月
★合同説明会(東京)					
	★合同説明会(大阪)				
		← 学会へのご連絡 →			
			← 電子化終了に関する文書交換 →		

▶ 7

御相談窓口

■科学技術振興機構

研究基盤情報部 電子ジャーナル課

Tel: (03) 5214-8837 Fax: (03) 5214-8470

E-mail: contact@jstage.jst.go.jp

■国立情報学研究所

学術基盤推進部 学術コンテンツ課 NII-ELS担当

Tel: (03) 4212-2340 Fax: (03) 4212-2370

E-mail: els@nii.ac.jp

▶ 8

(補足) NII-ELS, J-STAGE比較表

(1)基本情報

	NII		JST	
	NII-ELS	Journal@rchive	J-STAGE	
種類	電子アーカイブ ※冊子体を基本とした電子化・公開事業		電子ジャーナル	
目的	学協会の発行する学術雑誌のページをそのまま画像データとして蓄積し利用できるようなしたもの。書誌情報はNIIのサービスであるCiNiiやGoogleなどで検索できる。	学協会の学術雑誌の国際発信力をさらに強化するとともに、日本の知的財産の保存を目的として、紙媒体の雑誌を創刊号から電子アーカイブ化する。	優れた研究開発成果をいち早く世界に向けて発信する。	
開始年	1997年(試行は1995年～)		2006年	1999年
収録タイトル数	1004誌(学会誌)+2580誌(大学の研究紀要) (論文数:310万件以上)	171誌(学会誌) (論文数:40万件以上)	508誌(学会誌)+128誌(報告書/予稿集) (論文記事数:22.5万件)	

▶ 9

(補足) NII-ELS, J-STAGE比較表

(2)対象範囲

	NII		JST	
	NII-ELS	Journal@rchive	J-STAGE	
分野	全分野			
参加資格	以下の要件を満たす学協会 ●非営利団体であること ●目的達成のため年1回以上の研究会集、刊行物の発行を行っていること等	科学技術論文発信・流通促進事業推進委員会(黒川 清 委員長)で選定	●非営利学協会等が発行する逐次刊行物であること。 ●既に科学技術刊行物(オンラインジャーナルを含む)を発行している、あるいは発行する予定があること。 ●査読・審査済み論文を掲載していること。 ●投稿を広く受け付けていること。(機関内に限定していないこと)	
参加費	無料			
種類(論文誌/予稿集など)	逐次刊行物であること 学会誌(論文誌)に限らず、研究会報告、会報なども対象	逐次刊行物であること 原則、学会誌(論文誌)等に限る		
コンテンツの範囲	表紙から裏表紙まで (白紙・広告を除く。CiNiiの検索対象は論文コンテンツのみ。ディレクトリ検索より、表紙画像から裏表紙まで閲覧できる)	表紙から裏表紙まで (白紙・広告を除く。ただし公開は論文記事のみ)	原則として論文記事 (ただし、上記以外の記事も掲載可能)	

▶ 10

(補足) NII-ELS, J-STAGE比較表
(3)コンテンツ公開基準/閲覧料金

	NII		JST	
	NII-ELS		Journal@rchive	J-STAGE
検索サイト	NII論文ナビゲータCiNii, Google, Google Scholar, 医中誌		(NII論文ナビゲータCiNii), Google, Google Scholar, 医中誌, STN, PubMed, JDreamll 等	
利用料金 (閲覧料金)	条件は学協会が選択 ●無料 ●有料 > サイトライセンス(機関定額) > 従量制課金(単価は学会設定)		●無料	条件は学協会が選択 ●無料 ●有料 > 購読者認証機能による
	学協会優遇措置 あり 有料コンテンツの閲覧にはCiNiiの個人ID登録料金が必要(年間2,100円)			購読者認証、IP認証
	サイトライセンス対応 機関定額あり。「定額許諾」とされたものをまとめて提供。 購読契約機関数: 約800機関			あり (クレジットカード決済)
	Pay per view あり (クレジットカード決済)			
利用申込受付等管理業務	NIIが一括して実施		なし	学協会が実施
料金徴収	NIIが利用者/利用機関より徴収し、学会へ還元		なし	
還元金の種類	著作権使用料、CiNii機関定額による学会還元金		なし	

(補足) NII-ELS, J-STAGE比較表
(4)コンテンツの作成方法

	NII		JST	
	NII-ELS		Journal@rchive	J-STAGE
電子コンテンツ作成主体	NII		JST	学協会
作成するコンテンツ	メタデータ 本文PDF(画像情報)		メタデータ(書誌情報、引用文献情報等) 本文PDF テキストデータ(全文検索用)	
コンテンツの搭載	NIIが実施		JSTが実施	学協会が実施 (ブラウザで操作可能なシステムを提供)
コンテンツ公開タイミング	電子化終了後すみやかに (学会希望によりエンバゴも可能)		登載準備完了後、学協会により (エンバゴ※、購読者認証可能)	
コンテンツのメンテナンス	NII		JST	記事情報については学協会 リンク情報等についてはJST
コンテンツ検索	CiNiiによる検索(フリーワード/ 著者名/著者所属/論文名/雑誌名/ISSN/巻号/引用文献等 全文検索機能なし)		全文検索、キーワード検索、誌名検索、(著者名検索)	全文検索、キーワード検索、誌名検索、著者名検索

※エンバゴ…一定期間、公開までの猶予をとる措置

(補足) NII-ELS, J-STAGE比較表
 (4)コンテンツの作成方法

	NII	JST	
	NII-ELS	Journal@rchive	J-STAGE
DOI付与	なし	あり(登録事務/経費はJSTが負担)	
作成したコンテンツの 学会での利用	学会内に範囲を限定して可能		原則可能
リンク機能	CiNiiの同定機能によるリンク(引用文献、被引用文献)	引用文献リンク、被引用リンク	
リンク先	同上(医中誌, 機関リポジトリ, J-STAGE, Journal@rchive, CrossRef)	CrossRef, Chemport, NASA ADS, JDreamII, PubMed, MathSciNet 等	
統計情報提供	COUNTERベース(Code of Practice Release2 Journal Report1,3)	COUNTER準拠(Code of Practice Release2 Journal Report1)	